

CAJLE共有会  
性の多様性からインクルーシブな  
日本語教育を考える

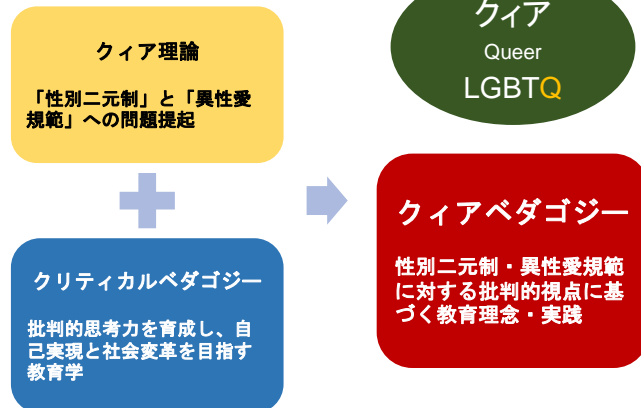
## インクルーシブ教育へのアプローチ としてのクィアペダゴジー

有森丈太郎 トロント大学  
Jotaro.arimori@utoronto.ca

## インクルーシブ教育と性の多様性



## クィアペダゴジーとは



## 性別二元制・異性愛規範

『初級日本語げんきII』第14課 「～がほしい」

Pair Work: Ask your partner which of the two items in the list they want more of and why.

Example: 車/パソコン

A: 車とパソコンと、どちらがほしいですか。

B: 車よりパソコンのほうがほしいです。

A: どうしてですか。

B: 車が運転できませんから。

3. 彼(彼女) / いい友だち

## 性別二元制・異性愛規範

彼女といい友だちと、  
どちらがほしいですか。



うーん、僕が欲しいのは彼女なんだけどな.....。



障壁・障害

自分を偽る  
カミングアウトする

## 性別二元制・異性愛規範

### 例えば

- ・「恋人」「好きな人」など、性別に関わらず使える表現を導入する
- ・練習問題を見て、答えづらいものを省く／変更する
- ・5問のうち、3問を選んで答えればよいことにする

これを学習者と一緒にやることで...

- ・問題意識の共有、批判的思考力を育てることができる
- ・教師が気がつかない「障壁・障害」を回避できる

## 性別二元制・異性愛規範



結婚する  
『げんき1 第7課』



## 日本語の性差に関わる規範意識

え～、やだ～。



言語に  
関わる  
規範意識

LGBTQの人たちのことは理解してるつもりだけど、その話し方はちょっと.....。



## 日本語の性差に関わる規範意識

その話し方は  
ちょっと.....。

- やっぱり言葉づかいは男らしくしたほうが.....。
- 学習者が表現したい「自分らしさ」は？
- 学習者が変に思われるとかわいそう.....。
- 教室は性別二元制・異性愛規範社会に合わせた自分の隠し方を教える場？
- その使い方は日本語として不自然なんじゃ.....。
- 性別二元制・異性愛規範の枠組みで考える限り当事者にとってしっくりくる表現方法がない場合も。



## 日本語の性差に関わる規範意識

昨日、**相方**と  
出かけたんですけど...



- 「友だち」とは呼びたくないなあ。
- 「彼女」とは言えない／言いづらい。
- 「パートナー」もしっくりこないし....。



- 新しく言葉を作る
- 既存の言葉にの意ををずらす／新たな意味を加えて使う

## まとめ

### インクルーシブな学習環境に向けて

- 教材や教室活動が性別二元制・異性愛規範を前提としていないか批判的に分析
  - 必要に応じて修正・補足
  - できれば学習者といっしょに
- 自分自身のことばの性差に関わる規範意識を学習者にとっての「自分らしさ」より優先していないかを内省